

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
市村座芸評 [明治15・4市村座]	劇評	高須高燕 梅素薫		『俳優評判記』	第十五編	明治15年5月 海寿堂
市村座芸評 [明治15・4市村座]	劇評	六二総連／編		『六二連 俳優評判記 中』		平成16年3月 日本芸術文化振興会 法月敏彦／校訂 ※「歌舞伎資料選書・9」
寿座評判記 [明治21・9寿座]	劇評	六二連 梅素薫 高須高燕		歌舞伎新報	第九百三十九号・ 第九百四十号	明治21年10月 歌舞伎新報社
寿座評判記 [明治21・9寿座]	劇評	六二連 梅素薫 高須高燕		『六二連 俳優評判記 歌舞 伎新報編 下』		平成19年3月 日本芸術文化振興会 法月敏彦／校訂 ※「歌舞伎資料選書・10」
中村座評判記 [明治21・10中村座]	劇評	六二連 梅素薫 高須高燕		歌舞伎新報	第九百四十八号～ 第九百五十一号	明治21年10月～11月 歌舞伎新報社
中村座評判記 [明治21・10中村座]	劇評	六二連 梅素薫 高須高燕		『六二連 俳優評判記 歌舞 伎新報編 下』		平成19年3月 日本芸術文化振興会 法月敏彦／校訂 ※「歌舞伎資料選書・10」
浅草座評判 [明治26・6浅草座]	劇評	六二連 寿賀谷 高須高燕		歌舞伎新報	第千四百八十九 号・第千四百九十 号	明治26年7月 歌舞伎新報社
浅草座評判 [明治26・6浅草座]	劇評	六二連 寿賀谷 高須高燕		『六二連 俳優評判記 歌舞 伎新報編 下』		平成19年3月 日本芸術文化振興会 法月敏彦／校訂 ※「歌舞伎資料選書・10」
団十郎の熊谷の態並に台詞廻はし 一 嫩軍記須磨の浦組討の場	型	紫水／記	《9》市川団十郎／関	歌舞伎新報	第千六百二十四号	明治28年11月 玄鹿館
団十郎丈熊谷の態および台詞廻はし 三 熊谷陣屋の場	型	紫水／記	《9》市川団十郎／関	歌舞伎新報	第千六百二十六号	明治28年12月 玄鹿館
団十郎丈の熊谷の態および台詞廻はし 下 須磨の浦組討の場	型	紫水／記	《9》市川団十郎／関	歌舞伎新報	第千六百二十五号	明治28年12月 玄鹿館
東京座芸評 [明治33・1東京座]	劇評	大槻如電		歌舞伎（第一次）	第1号	明治33年1月 歌舞伎発行所
新富座の少年演劇 [明治33・8新富座]	劇評	松廼舎主人		歌舞伎（第一次）	第5号	明治33年8月 歌舞伎発行所
熊谷の馬	雑報		熊谷（《1》市川左団 次）	歌舞伎（第一次）	第15号	明治34年8月 歌舞伎発行所
高島屋一座旅興行の話	紀行	犬足生		歌舞伎（第一次）	第16号	明治34年9月 歌舞伎発行所
団十郎史料 其九	評伝	松本観阿		歌舞伎（第一次）	第16号	明治34年9月 歌舞伎発行所
宮戸座の餅搗芝居 [明治34・1宮戸座]	劇評	紫葉・ 松の舎		歌舞伎（第一次）	第20号	明治35年1月 歌舞伎発行所

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
芝居の馬 〔明治21・10中村座〕	芸談	清潭生	《3》市川新十郎／談	歌舞伎（第一次）	第24号	明治35年5月 歌舞伎発行所
陣屋の熊谷 団十郎の型	型	松の舎主人	熊谷（《9》市川団十郎）	歌舞伎（第一次）	第27号	明治35年8月 歌舞伎発行所
団十郎の熊谷	挿画	鏑木清方	熊谷（《9》市川団十郎）	歌舞伎（第一次）	第27号	明治35年8月 歌舞伎発行所
団十郎の熊谷	雑報			歌舞伎（第一次）	第27号	明治35年8月 歌舞伎発行所
敦盛の馬	芸談	との字／記	尾上扇蔵／談	歌舞伎（第一次）	第37号	明治36年8月 歌舞伎発行所
初芝居惣まくり 〔明治36・12宮戸座〕	劇評			歌舞伎（第一次）	第45号	明治37年2月 歌舞伎発行所
東京座の三月狂言 〔明治38・3東京座〕	劇評	真如女史		歌舞伎（第一次）	第60号	明治38年4月 歌舞伎発行所
中村芝翫熊谷の型	型	かはづ	熊谷（《5》中村芝翫）	歌舞伎（第一次）	第63号	明治38年7月 歌舞伎発行所
〔前号訂正〕	型	かはづ	熊谷（《5》中村芝翫）	歌舞伎（第一次）	第64号	明治38年8月 歌舞伎発行所
熊谷陣屋 〔明治38・3東京座〕	型	鈴木春浦	中村芝翫（《5》歌右衛門）	『歌舞伎の型』		昭和2年10月 歌舞伎出版部
市村座脚本評 〔明治38・12市村座〕	劇評	小山内撫子・吉田白甲・川尻清潭・三木竹二		歌舞伎（第一次）	第69号	明治39年1月 歌舞伎発行所
市村座芸評 〔明治38・12市村座〕	劇評	真如女史		歌舞伎（第一次）	第69号	明治39年1月 歌舞伎発行所
国華座の一月興行 〔明治39・1国華座〕	劇評	三木竹二		歌舞伎（第一次）	第70号	明治39年2月 歌舞伎発行所
名優言行録 其一	評伝	積善道人	《7》市川団蔵	歌舞伎（第一次）	第70号	明治39年2月 歌舞伎発行所
某優の「熊谷組討」評 〔明治39・1明治座〕	劇評	よの字		歌舞伎（第一次）	第71号	明治39年3月 歌舞伎発行所
劇文概観 其九 史料 市川升若履歴	評伝			歌舞伎（第一次）	第74号	明治39年6月 歌舞伎発行所
坂東鶴之助熊谷の略型 〔明治40・5真砂座〕	型	匏村	熊谷（《2》坂東鶴之助）	歌舞伎（第一次）	第86号	明治40年6月 歌舞伎発行所
故三世中村仲蔵「弥陀六」の型 〔明治40・5真砂座〕	型	川尻清潭	弥陀六（《12》中村勘五郎）	歌舞伎（第一次）	第89号	明治40年9月 歌舞伎発行所
一谷嫩軍記の本源	実説	呆痴居士		演芸画報	明治41・3	演芸画報社
熊谷陣屋の型 〔明治41・1横浜喜楽座／明治41・2柳盛座〕	見たまま	黒頭巾	熊谷（《5》中村芝翫）	演芸画報	明治41・4	演芸画報社
熊谷陣屋の型 〔明治41・1横浜喜楽座／明治41・2柳盛座〕	見たまま	黒頭巾	熊谷（《5》中村芝翫）	『「芝居見たまま」明治篇』	—	平成25年2月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・12」

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
床山の今昔 続〔義経・軍次・熊谷〕	解説	兼子伴雨		歌舞伎（第一次）	第96号	明治41年7月 歌舞伎発行所
市村座の菊五郎吉右衛門 〔明治41・11市村座〕	劇評	青々園		歌舞伎（第一次）	第101号	明治41年12月 歌舞伎発行所
六世団蔵の弥陀六	挿画		弥陀六（《6》市川団蔵）	歌舞伎（第一次）	第106号	明治42年5月 歌舞伎発行所
団菊の熊谷と敦盛	懐旧談	こがらし		演芸画報	明治42・8	演芸画報社
大道具の話 二	解説	伊坂梅雪		歌舞伎（第一次）	第115号	明治43年2月 歌舞伎発行所
団十郎と吉右衛門	評伝	右田寅彦		歌舞伎（第一次）	第116号	明治43年3月 歌舞伎発行所
劇談会 故人の児島文衛	評伝	山野芋作	熊谷・弥陀六（水野好美）	歌舞伎（第一次）	第117号	明治43年4月 歌舞伎発行所
市川市十郎の熊谷「陣屋」の型	型	防風子	熊谷（《3》市川市十郎）	歌舞伎（第一次）	第119号	明治43年5月 歌舞伎発行所
隈取の話 続	芸談		《3》市川新十郎	歌舞伎（第一次）	第120号	明治43年6月 歌舞伎発行所
劇談会 横浜の喜楽座と羽衣座	劇評	山の芋作		歌舞伎（第一次）	第120号	明治43年6月 歌舞伎発行所
市川門之助自伝〔組打〕	評伝	伊東雅朗／記	《6》市川門之助	歌舞伎（第一次）	第121号	明治43年7月 歌舞伎発行所
劇談会 七代目団十郎と土佐	評伝 型	田所半紫痴	熊谷（《7》市川団十郎）	歌舞伎（第一次）	第125号	明治43年11月 歌舞伎発行所
劇談会 静岡より 〔明治43・12静岡若竹座〕	書簡	菊奴		歌舞伎（第一次）	第127号	明治44年1月 歌舞伎発行所
二世市川右団次の当り芸 流しの枝の忠度	型		忠度（《2》市川右団次）	演芸画報	明治44・6	演芸画報社
京の六月 〔明治44・6京都明治座〕	劇評	宮島春斎		歌舞伎（第一次）	第133号	明治44年7月 歌舞伎発行所
「扇屋」と「陣屋」	解説 梗概	伊原青々園		歌舞伎（第一次）	第136号	明治44年10月 歌舞伎発行所
五代目歌右衛門の懐旧談 上	芸談	伊坂梅雪		歌舞伎（第一次）	第137号	明治44年11月 歌舞伎発行所
歌右衛門について	評伝	角田八枝女		歌舞伎（第一次）	第139号	明治45年1月 歌舞伎発行所
長唄と三重〔憂い三重・幕外の熊谷〕	解説	武田露丈		歌舞伎（第一次）	第140号	明治45年2月 歌舞伎発行所
故団蔵の「熊谷」	型	山野芋作	熊谷（《7》市川団蔵）	歌舞伎（第一次）	第142号	明治45年4月 歌舞伎発行所
帝国劇場の三月 〔明治45・3帝国劇場〕	劇評	伊原青々園		歌舞伎（第一次）	第142号	明治45年4月 歌舞伎発行所
「熊谷陣屋」の比較 〔明治45・3帝国劇場／明治座〕	劇評	しぐれ		歌舞伎（第一次）	第142号	明治45年4月 歌舞伎発行所
明治座三月狂言評 〔明治45・3明治座〕	劇評	岡田八千代		歌舞伎（第一次）	第142号	明治45年4月 歌舞伎発行所

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
芝居の印象 [明治45・3帝国劇場／明治座]	印象記	長谷川時雨		歌舞伎（第一次）	第142号	明治45年4月 歌舞伎発行所
経験より見たる三座の熊谷	型	杉匱阿弥	熊谷（《7》松本幸四郎／《4》片岡市蔵／《2》市川左団次）	演芸倶楽部	明治45・4	博文館
明治座の記 [明治45・3明治座]	劇評	山の手の人		歌舞伎（第一次）	第143号	明治45年5月 歌舞伎発行所
京都の四月興行界 [明治45・3京都明治座]	劇評	大槻孤舟		歌舞伎（第一次）	第143号	明治45年5月 歌舞伎発行所
劇談会 弥陀六の襦袢	解説	遊夢		歌舞伎（第一次）	第145号	明治45年7月 歌舞伎発行所
浪花座見物 [大正1・11大阪浪花座]	劇評	田井羊公		演芸画報	大正1・12	演芸画報社
劇談会 芝翫の「熊谷」	評伝	旭光	熊谷（《5》中村芝翫）	歌舞伎（第一次）	第169号	大正4年7月 歌舞伎発行所
宮戸座「嫩軍記」より 一谷の組打	スケッチ	伊豆巳三郎		演芸画報	大正4・1	演芸画報社
特集「一谷嫩軍記」研究 嫩軍記瑣談	研究	佐々醒雪		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
特集「一谷嫩軍記」研究 一谷嫩軍記の実検	演出	高安月郊		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
特集「一谷嫩軍記」研究 嫩軍記雑感	評論	岡本綺堂		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
特集「一谷嫩軍記」研究 「一谷嫩軍記」私見	研究	灰野庄平		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
特集「一谷嫩軍記」研究 記憶せる舞台面	型 研究	杉匱阿弥		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
特集「一谷嫩軍記」研究 私の熊谷	芸談		《1》中村吉右衛門	演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
特集「一谷嫩軍記」研究 嫩軍記雑話	考証	おとは子		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
市村座と本郷座 [大正5・2市村座]	劇評	楠山正雄		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
棧敷より書齋へ	解説	伊原青々園		演芸画報	大正5・3	演芸倶楽部
九月の小芝居 [大正6・9大國座]	劇評	太田藤次郎		演芸画報	大正6・10	演芸倶楽部
一谷嫩軍記 [大正7・2大阪浪花座] [陣屋]	見たまま	松長照夫	熊谷（《3》尾上多見蔵）相模（《6》尾上梅幸）弥陀六（《2》中村梅玉）藤の方（《4》市川市蔵）	演芸画報	大正7・3	演芸倶楽部
尾上多見蔵襲名劇 [大正7・2大阪浪花座]	劇評	霞亭		演芸画報	大正7・3	演芸倶楽部
帝国劇場と明治座と [大正7・4明治座]	劇評	岡栄一郎		演芸画報	大正7・5	演芸倶楽部

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
陣屋の熊谷の型	型		《2》市川左団次	演芸画報	大正7・5	演芸倶楽部
演芸楽屋雀〔弥陀六〕	型	梨花庵主人	弥陀六（《2》市川段四郎）	演芸画報	大正7・5	演芸倶楽部
熊谷の型	型		《2》市川左団次	新演芸	大正7・5	玄文社
熊谷	型	杉價阿弥	熊谷（《7》松本幸四郎／《4》片岡市蔵／《2》市川左団次）	『舞台観察手引草』		大正7年6月 玄文社 昭和32年11月 演劇出版社
「一谷嫩軍記」の内 熊谷陣屋の場研究〔藤の方の出まで〕	研究	稽古歌舞伎会 伊原青々園・ 濱村米蔵・ 岡鬼太郎・ 小山内薫・ 岡本綺堂・ 岡栄一郎・ 久保田米斎・ 松居松葉・ 藤沢清造・ 三宅周太郎		演芸画報	大正7・10	演芸倶楽部
「一谷嫩軍記」の内 熊谷陣屋の場研究〔陣屋の幕切まで〕	研究	稽古歌舞伎		演芸画報	大正7・11	
「熊谷陣屋」と「京の友禅」 〔大正7・10吾妻座〕	劇評	中川伝吉		演芸画報	大正7・11	演芸倶楽部
十二月の三座 〔大正7・12市村座〕	劇評	三宅周太郎		演芸画報	大正8・1	演芸倶楽部
一谷嫩軍記 〔大正8・4帝国劇場〕〔陣門・組打〕	見たまま	鈴木春浦	熊谷（《7》松本幸四郎）敦盛（《1》沢村宗之助）玉織姫（《7》沢村宗十郎）	演芸画報	大正8・8	演芸倶楽部
歌舞伎劇の「型」拾八種 その14 一谷嫩軍記	写真		熊谷（《7》松本幸四郎／《1》中村吉右衛門／《2》市川左団次）	演芸画報	大正9・1	演芸倶楽部
歌舞伎劇型十八種 一の谷	型	すの字		演芸画報	大正9・1	演芸倶楽部
吉右衛門の熊谷 〔大正11・3新富座〕	劇評	伊原青々園		演芸画報	大正11・4	演芸倶楽部
自叙伝一 〔嘉永5・9河原崎座〕	懐旧談	内藤鳴雪	熊谷（《8》市川団十郎）	『鳴雪自叙伝』		大正11年6月 岡村書店
歌舞伎幻像録断片 2	懐旧談	三島霜川		演芸画報	大正13・6	演芸画報社
劇談それからそれへ 三巨頭合同の熊谷陣屋 〔大正15・6大阪中座〕	劇評	木谷蓬吟		演芸画報	大正15・7	演芸画報社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
一谷嫩軍記 [大正15・6大阪中座]	見たまま	素木宗一	熊谷（《1》中村鴈治郎）相模（《4》中村福助）弥陀六（《11》片岡仁左衛門）藤の方（《6》嵐吉三郎）	演芸画報	大正15・7	演芸画報社
熊谷直実物	解説	飯塚友一郎		『歌舞伎細見』		大正15年10月 第一書房
義太夫狂言批判 帝劇の熊谷陣屋 [昭和2・6帝国劇場]	劇評	伊原青々園		演芸画報	昭和2・7	演芸画報社
特集「檀特山」の研究	解説	渥美清太郎		演芸画報	昭和2・10	演芸画報社
特集「檀特山」の研究 [昭和2・9歌舞伎座]	劇評	伊原青々園・ 三宅周太郎		演芸画報	昭和2・10	演芸画報社
特集「檀特山」の研究〔熊谷〕	芸談		《7》松本幸四郎	演芸画報	昭和2・10	演芸画報社
特集「檀特山」の研究〔敦盛〕	芸談		《6》尾上菊五郎	演芸画報	昭和2・10	演芸画報社
昔を思ひ出して [昭和2・12新橋演舞場]	劇評	久保田金僊		演芸画報	昭和3・1	演芸画報社
五代目と大道具〔陣屋〕	演出	長谷川勘兵衛		演芸画報	昭和3・2	演芸画報社
帝劇の「熊谷陣屋」 [昭和2・6帝国劇場]	劇評	三宅周太郎		『演劇評話』		昭和3年3月 新潮社
人形浄瑠璃の「組打」と「陣屋」	型	三宅周太郎		演芸画報	昭和3・8	演芸画報社
歌舞伎の見方 「熊谷陣屋」に就いて	解説	濱村米蔵		演芸画報	昭和4・1	演芸画報社
人形浄瑠璃と芝居との「組打」及び「陣屋」	研究	三宅周太郎		『文楽の研究』		昭和5年6月 春陽堂 昭和15年3月 創元社
四月芝居の味感を語る 一谷嫩軍記	芸談	豊沢松太郎		演芸画報	昭和6・5	演芸画報社
吉右衛門の貫禄 [昭和6・4明治座]	劇評	本山荻舟		演芸画報	昭和6・5	演芸画報社
明治座の陣屋 [昭和6・4明治座]	劇評	岡鬼太郎		『鬼言冗語』		昭和10年4月 岡倉書房
花見月の明治座 [昭和6・4明治座]	劇評	岡鬼太郎		『歌舞伎と文楽』		昭和18年5月 三田文学出版部
人形芝居の味感 私の熊谷陣屋	芸談	《3》竹本津 太夫		演芸画報	昭和6・8	演芸画報社
稽古の暇に 陣屋の対話 [昭和7・2東京劇場]	芸談 劇評	 三宅三郎	《1》中村吉右衛門	演芸画報 演芸画報	昭和6・6 昭和7・3	演芸画報社 演芸画報社
大阪歌舞伎座と私の役	芸談		《1》中村鴈治郎	演芸画報	昭和7・11	演芸画報社
鴈治郎の熊谷 [昭和7・10大阪大阪歌舞伎座]	劇評	金僊		演芸画報	昭和7・11	演芸画報社
歌舞伎座を見物して或人へ [昭和8・1歌舞伎座]	劇評	祥光軒		演芸画報	昭和8・2	演芸画報社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
歌舞伎座楽屋風景 鴈治郎の部屋・熊谷の撮影	芸談	安部豊／記	《1》中村鴈治郎／談	演芸画報	昭和8・2	演芸画報社
歌舞伎座楽屋風景 梅幸の部屋〔相模〕	芸談	安部豊／記	《6》尾上梅幸／談	演芸画報	昭和8・2	演芸画報社
陣屋の熊谷と不破 〔昭和8・1歌舞伎座〕	劇評	伊原敏郎		『伊原青々園集』		昭和16年12月 坂上書院
舞台陶酔境 陣扇と小袖	随筆	河崎なつ		演芸画報	昭和9・1	演芸画報社
新歌舞伎座楽屋めぐり 陣屋の熊谷	芸談		《4》片岡我当	演芸画報	昭和9・2	演芸画報社
新歌舞伎座楽屋めぐり〔義経〕	芸談		《3》坂東しうか	演芸画報	昭和9・2	演芸画報社
新歌舞伎座楽屋めぐり 陣屋の弥陀六	芸談		《6》坂東養助	演芸画報	昭和9・2	演芸画報社
新歌舞伎座楽屋めぐり〔相模〕	芸談		市川松莚	演芸画報	昭和9・2	演芸画報社
舞台稽古巡礼 東劇と新歌舞伎〔陣屋〕	訪問記	雪野六花		演芸画報	昭和9・2	演芸画報社
新歌舞伎座評判記 〔昭和9・1新歌舞伎座〕	劇評	麻ヶ谷九十郎		演芸画報	昭和9・2	演芸画報社
三月歌舞伎芝居展望 「一谷嫩軍記」の情味	解説	本間久雄		演芸画報	昭和9・4	演芸画報社
新宿第一劇場見物記 〔昭和11・1新宿第一劇場〕	劇評	安部豊		演芸画報	昭和9・2	演芸画報社
大物の熊谷	芸談		《5》市川染五郎	演芸画報	昭和11・2	演芸画報社
古典劇座談会〔陣門・組打〕		間民夫・ 渥美清太郎		演芸画報	昭和11・5	演芸画報社
極楽劇談 無線有線 4〔陣門・組打〕	花水庵	花水庵		演芸画報	昭和11・5	演芸画報社
竹本劇三景 〔昭和11・11歌舞伎座〕	劇評	本山荻舟		演芸画報	昭和11・12	演芸画報社
無線有線〔熊谷〕	花水庵	花水庵		演芸画報	昭和11・12	演芸画報社
鴈治郎追善劇を見る 〔昭和12・2大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	安部豊		演芸画報	昭和12・3	演芸画報社
芸談四人集 初役の弥陀六	芸談		《2》実川延若	演芸画報	昭和12・3	演芸画報社
一谷嫩軍記〔熊谷〕	芸談	井口政治／編	《7》松本幸四郎	『松のみと里 琴松芸談』		昭和12年3月 法木書店
芝居実事談片 (熊谷)	実説	春野曙		演芸画報	昭和12・12	演芸画報社
明治座の吉右衛門一座 〔昭和12・12明治座〕	劇評 舞台写真	安部豊		演芸画報	昭和13・1	演芸画報社
続魁玉夜話〔陣屋の義経の首実検〕	芸談		《5》中村歌右衛門	演芸画報	昭和13・2	演芸画報社
大阪歌舞伎座 〔昭和13・3大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	森ほのほ		演芸画報	昭和13・4	演芸画報社
相模・直実	芸談	鴻池幸武／編	吉田栄三／述	『吉田栄三自伝』		昭和8年11月 相模書房 昭和23年5月 和敬書店

題名	種目	執筆・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
九代目さんと私の玉織姫	芸談		市川蕙女	演芸画報	昭和14・3	演芸画報社
二月の歌舞伎芝居二つ 〔昭和15・2歌舞伎座〕	劇評	永田衡吉		演芸画報	昭和15・3	演芸画報社
中座見物記 〔昭和16・7大阪中座〕	劇評	山口廣一		演芸画報	昭和16・8	演芸画報社
白鸚夜話 3〔檀特山の熊谷〕	芸談		《7》松本幸四郎	演芸画報	昭和16・9	演芸画報社
白鸚夜話 4〔陣屋の熊谷〕	芸談		《7》松本幸四郎	演芸画報	昭和16・10	演芸画報社
古劇鑑賞手引草 2〔陣門・組打〕	解説	本間久雄		演芸画報	昭和17・5	演芸画報社
古劇鑑賞手引草 3「熊谷陣屋」の興味	解説	本間久雄		演芸画報	昭和17・8	演芸画報社
芸談・文楽鑑賞 7〔陣屋〕	芸談	山口廣一／記	豊竹古鞠大夫／述	演芸画報	昭和17・8	演芸画報社
〔一谷嫩軍記 陣門・組討・熊谷陣屋〕	芸談	河竹繁俊／校註	《4》市川九蔵	『七世市川団蔵』		昭和17年10月 石原求竜堂 昭和41年12月 求竜堂
一谷嫩軍記 陣門・組討	研究	三宅周太郎		『歌舞伎研究』		昭和17年12月 拓南社
一谷嫩軍記	解説	《6》竹本住大夫		『文楽浄瑠璃物語』		昭和18年2月 正文館書店 『六代目竹本住大夫』昭和57年7月、青蛙房に所収。
古典物に見る時局性 〔昭和18・6大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	鳥江鉄也		演芸画報	昭和18・7	演芸画報社
一谷嫩軍記（熊谷陣屋の段）	型	山口廣一	豊竹古鞠大夫	『文楽の鑑賞』		畝傍書房 昭和19年1月 昭和25年4月 雪月花書房
熊谷陣屋	鑑賞	戸板香實		演劇界	昭和19・4	日本演劇社
熊谷陣屋の検討	研究	武智鉄二		観照	昭和22・5	観照社 『歌舞伎の黎明』昭和30年7月、青泉社に所収。
東京都劇場だより 〔昭和23・1東京劇場〕	劇評	戸部銀作		幕間	昭和23・2	和敬書店
芸術性と大衆性 〔昭和23・6東京劇場〕	劇評	戸部銀作		幕間	昭和23・7	和敬書店
阪東寿三郎対談	対談	三宅周太郎 《3》阪東寿三郎		幕間	昭和23・8	和敬書店
京阪両座夏の陣 〔昭和23・7大阪大阪歌舞伎座〕	劇評	井上甚之助		幕間	昭和23・8	和敬書店
熊谷性根論	研究	中野孝一		観照	昭和23・9	観照社
団菊の一の谷	見物記	穂積重遠	熊谷（《9》市川団十郎）	『歌舞伎思出話』		昭和23年10月 大河内書店
京の顔見世 〔昭和23・12京都南座〕	劇評	井上甚之助／文 高木四郎／元		幕間	昭和24・1	和敬書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
義経は調子だけ・ 相模とその解釈	芸談	山口廣一／編	《2》中村梅玉	『梅玉芸談』		昭和24年2月 誠光社 『復刻版 梅玉芸談』平成4年5 月、保育社として再刊。
ふたば軍記	評論	岡本綺堂		『歌舞伎談義』		昭和24年2月 同光社 昭和32年2月 青蛙房
中村会評判記 [昭和24・3新橋演舞場]	劇評	利倉幸一		演劇界	昭和24・4	演劇出版社
一谷嫩軍記〔「須磨の浦」より「陣屋」ま で〕	解説	三宅周太郎		幕間	昭和24・4	和敬書店
中村会昼・夜 [昭和24・3新橋演舞場]	劇評	戸板康二		幕間	昭和24・4	和敬書店
吉右衛門一座の魅力 [昭和24・5名古屋御園座]	劇評	木村菊太郎		幕間	昭和24・6	和敬書店
一谷嫩軍記	鑑賞	堂本寒星	熊谷（《1》中村吉右 衛門）	『歌舞伎百趣』		昭和24年7月 河原書店
「一谷嫩軍記」の話	芸談	井上甚之助	《7》坂東三津五郎	『三津五郎芸談』		昭和24年7月 和敬書店
「鴉屋春琴」その他 [昭和24・10三越劇場]	劇評	濱村道哉		演劇界	昭和24・11	演劇出版社
組討論	評論	武智鉄二		演劇界	昭和24・11	演劇出版社
「鴉屋春琴」と「熊谷」 [昭和24・10三越劇場]	劇評	大木豊		幕間	昭和24・11	和敬書店
若手歌舞伎の検討 [昭和24・12大阪四ツ橋文楽座]	劇評	高安六郎・ 升屋治三郎・ 菱田正男・ 高谷伸・ 山口廣一・ 大西重孝・ 井上甚之助・ 沼州雨・ 北岸佑吉・ 武智鉄二・ 《6》坂東叢 助・ 《8》竹本綱 大夫・関逸 雄・ 戸部銀作		幕間	昭和25・1	和敬書店
歌舞伎の行方 四月の東劇 [昭和25・4東京劇場]	劇評	戸部銀作		演劇界	昭和25・5	演劇出版社
名品「忠信」 [昭和25・4東京劇場]	劇評	利倉幸一		幕間	昭和25・5	和敬書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
一谷嫩軍記	型	川口子太郎／ 演出考証) 杵屋栄左衛門 ／下座考証 河竹繁俊／校 閲		『歌舞伎演出叢書 1』		昭和25年7月 文谷書房
熊谷について	芸談		《1》中村吉右衛門	『吉右衛門自伝』		昭和26年7月 啓明社
歌舞伎座の菊吉合同 [昭和26・8歌舞伎座]	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和26・9	和敬書店
沼津・熊谷・羅生門 [昭和26・9大阪大阪歌舞伎座]	劇評	北岸佑吉		演劇界	昭和26・10	演劇出版社
大阪の「羅生門」 [昭和26・9大阪大阪歌舞伎座]	劇評	井上甚之助		幕間	昭和26・10	和敬書店
幕間随想 檀特山の妙味	芸談		《7》尾上梅幸	幕間	昭和26・10	和敬書店
惜しい「乱菊物語」 [昭和27・1大阪大阪歌舞伎座]	劇評	北岸佑吉		幕間	昭和27・2	和敬書店
吉右衛門健在 [昭和27・3歌舞伎座]	劇評	戸板康二		劇評	昭和27・3	第一書店
熊谷陣屋・室町御所他 [昭和27・3歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和27・4	演劇出版社
英語劇か「お国と五平」 [昭和27・3歌舞伎座]	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和27・4	和敬書店
門松は石版ずり [昭和29・1大阪大阪歌舞伎座]	劇評	北岸佑吉		演劇界	昭和29・2	演劇出版社
幕間随想 出しにくい原作の味	芸談		《2》中村鴈治郎	幕間	昭和29・2	和敬書店
初春の大阪歌舞伎座 [昭和29・1大阪大阪歌舞伎座]	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和29・2	和敬書店
初春芝居 [昭和29・1大阪大阪歌舞伎座]	劇評	原田矢絵子		劇評	昭和29・2	歌舞伎堂第一書店
初役二つ [昭和29・6名古屋御園座]	劇評	利倉幸一		演劇界	昭和29・7	演劇出版社
「熊谷陣屋」断想	解説	加賀山直三		幕間	昭和29・7	和敬書店
吉のいない吉右衛門劇団 [昭和29・6名古屋御園座]	劇評	前田満穂		幕間	昭和29・7	和敬書店
潑刺とした舞台 [昭和29・6名古屋御園座]	劇評	藤野義雄		劇評	昭和29・7	歌舞伎堂第一書店
鑑賞読本 一谷嫩軍記	鑑賞	渥美清太郎		演劇界	昭和29・8	演劇出版社
熊谷陣屋・平家蟹など [昭和29・7歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和29・8	演劇出版社
幕間随想 昔の「熊谷陣屋」	芸談		《7》坂東三津五郎	幕間	昭和29・8	和敬書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
吉右衛門一座自重 [昭和29・7歌舞伎座]	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和29・8	和敬書店
舞台鑑賞 熊谷陣屋	鑑賞	松井敏明		劇評	昭和29・8	歌舞伎堂第一書店
「平家蟹」と「熊谷」 [昭和29・7歌舞伎座]	劇評	本山荻舟		劇評	昭和29・8	歌舞伎堂第一書店
熊谷陣屋その他 [昭和30・3歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和30・4	演劇出版社
一谷嫩軍記〔芝翫型〕	写真		熊谷（《2》尾上松 緑）	幕間	昭和30・4	和敬書店
幕間随想 芝翫型の熊谷	芸談		《2》尾上松緑	幕間	昭和30・4	和敬書店
菊五郎劇団の古典と新作 [昭和30・3歌舞伎座]	劇評	三宅周太郎		幕間	昭和30・4	和敬書店
「絵島生島」完結 [昭和30・3歌舞伎座]	劇評	戸部銀作		劇評	昭和30・4	「劇評」社
熊谷	演出	河竹繁俊	《1》中村吉右衛門	『中村吉右衛門』		昭和30年9月 富山房
絶品「種蒔三番」 [昭和31・1歌舞伎座]	劇評	利倉幸一		演劇界	昭和31・2	演劇出版社
初春の二座合評 [昭和31・1歌舞伎座]	劇評	大木豊・ 戸部銀作		幕間	昭和31・2	和敬書店
初春の歌舞伎座 [昭和31・1歌舞伎座]	劇評	加賀山直三		劇評	昭和31・2	「劇評」社
舞台鑑賞手引 一谷嫩軍記「熊谷陣屋」	解説	藤野義雄		幕間	昭和31・6	和敬書店
陣屋の熊谷	解説	三宅三郎		『かぶきを見る眼』		昭和31年9月 新潮社
壮驍な古典美 「一谷嫩軍記」三段目	鑑賞	加賀山直三		『歌舞伎の視角 十六種の 狂言鑑賞を通して』		昭和31年10月 角川書店 『歌舞伎』昭和43年1月、雄山 閣出版に所収。
二つの黙阿弥劇 [昭和32・3歌舞伎座]	劇評	戸板康二		演劇界	昭和32・4	演劇出版社
幕間随想 熊谷の弁	芸談		《2》尾上松緑	幕間	昭和32・4	和敬書店
幕間随想 今日の役のいろいろ〔敦盛〕	芸談		《7》尾上梅幸	幕間	昭和32・4	和敬書店
「組打」と「陣屋」の熊谷 [昭和32・3歌舞伎座]	劇評	戸部銀作		幕間	昭和32・4	和敬書店
須磨浦・陣屋	鑑賞	加賀山直三		劇評	昭和32・4	「劇評」社
「熊谷陣屋」を中心に [昭和32・5大阪大阪歌舞伎座]	劇評	富田泰彦		幕間	昭和32・6	和敬書店
舞台鑑賞手引 一谷嫩軍記「須磨浦組打」	解説	藤野義雄		幕間	昭和31・5	和敬書店

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
「熊谷陣屋」その他 [昭和33・4名古屋御園座]	劇評	新橋柳一郎		劇評	昭和33・5	「劇評」社
名古屋の菊五郎劇団 [昭和33・4名古屋御園座]	劇評	殿島蒼人		幕間	昭和33・5	和敬書店
純歌舞伎が中心 [昭和33・9歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和33・10	演劇出版社
危機を抜ける？ [昭和33・9大阪中座]	劇評	北岸佑吉		演劇界	昭和33・10	演劇出版社
幕間随想 白毫の弥陀六	芸談		《13》片岡仁左衛門	幕間	昭和33・10	和敬書店
幕間随想 新旧の三役〔弥陀六〕	芸談		《8》市川中車	幕間	昭和33・10	和敬書店
幕間随想 そぞろごと〔相模〕	芸談		《3》中村時蔵	幕間	昭和33・10	和敬書店
幕間随想 久しぶりの舞台〔義経〕	芸談		《4》中村富十郎	幕間	昭和33・10	和敬書店
幕間随想 手に余る三役〔熊谷〕	芸談		《2》実川延二郎	幕間	昭和33・10	和敬書店
秋の芝居シーズン始まる [昭和33・9歌舞伎座]	劇評	加賀山直三		劇評	昭和33・10	「劇評」社
調子をあげる延二郎 [昭和33・9大阪中座]	劇評	大鋸時生		幕間	昭和33・10	和敬書店
芝居の約束 第九回 歌舞伎の舞台装置	演出	松井敏明		劇評	昭和33・10	「劇評」社
七人の会と中座歌舞伎 [昭和33・9大阪中座]	劇評	菱田雅夫		劇評	昭和33・10	「劇評」社
一谷嫩軍記「陣屋」	解説	本間久雄		『歌舞伎』		昭和33年12月 松柏社
前進座への疑問 [昭和34・10大阪毎日ホール・京都南座]	劇評	北岸佑吉		演劇界	昭和34・11	演劇出版社
この改変はか非か前進座の新「熊谷陣屋」批判座談会 [昭和34・10大阪毎日ホール／京都南座]	劇評	北岸佑吉・ 北川鉄夫・ 大鋸時雄・ 和田さく・ 関逸雄		幕間	昭和34・11	和敬書店
一指を切らない「熊谷陣屋」 [昭和34・11読売ホール]	劇評	戸部銀作		演劇界	昭和34・12	演劇出版社
古典改訂への限界 改訂〈熊谷陣屋〉の台本協同研究 [昭和34・11読売ホール]	批評	水村貫一・ 大岩精二		演劇界	昭和34・12	演劇出版社
幸四郎の好演が収穫 [昭和34・12京都南座]	劇評	大鋸時生		演劇界	昭和35・1	演劇出版社
前進座の歌舞伎改造をめぐって [昭和34・11読売ホール]	合評	安藤鶴夫・ 戸板康二・ 利倉幸一		演劇界	昭和35・1	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
「古典」観の検討 「改訂・陣屋」を足で掘り下げる	研究	榎本滋民		演劇界	昭和35・1	演劇出版社
前進座・文楽・顔見世三つの「熊谷陣屋」 [昭和34・11読売ホール] [昭和34・12京都南座] [座談会]	劇評	井上義明・ 穴戸庄治・ 竹田歎枝・ 豊島三千春・ 西川市郎・ 山本栄一		幕間	昭和35・1	和敬書店
前進座の「熊谷陣屋」批判 [昭和34・11読売ホール]	劇評	常磐井献磨		幕間	昭和35・1	和敬書店
或る条件付きで [昭和34・11読売ホール]	劇評	古沢佳以子		幕間	昭和35・1	和敬書店
京の顔見世 [昭和34・12京都南座] [七年ぶりの幸四郎]	劇評	井上甚之助／ 文 高木四郎／え		幕間	昭和35・1	和敬書店
一谷嫩軍記	解説	河竹繁俊		『演劇百科大事典』	第一巻	昭和35年3月 平凡社 早稲田大学演劇博物館／編
手堅いけれど [昭和35・10名古屋御園座]	劇評	岩沙慎一		演劇界	昭和35・11	演劇出版社
勘三郎二役の「夏祭」 [昭和35・10名古屋御園座]	劇評	浜村道哉		幕間	昭和35・11	和敬書店
一谷嫩軍記 熊谷陣屋の場	鑑賞	藤野義雄		『丸本歌舞伎 戯曲と舞台』		昭和35年11月 碩学書房
顔見世大一座 [昭和35・12歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和36・1	演劇出版社
幸四郎の顔見世芝居 [昭和35・12歌舞伎座]	劇評	加賀山直三		幕間	昭和36・1	和敬書店
新作二つと古典二つ [昭和36・11歌舞伎座]	劇評	大木豊		演劇界	昭和36・12	演劇出版社
手直し「熊谷陣屋」 [昭和36・12産経ホール]	劇評	戸部銀作		演劇界	昭和37・1	演劇出版社
一谷嫩軍記 熊谷陣屋	芸談	小島二朔	《8》坂東三津五郎	『父三津五郎』		昭和38年9月 演劇出版社
可能性含む団十郎の熊谷 [昭和39・3歌舞伎座]	劇評	三宅三郎		演劇界	昭和39・4	演劇出版社
やはり「熊谷陣屋」と「籠釣瓶」 [昭和39・5名古屋御園座]	劇評	関山和夫		演劇界	昭和39・6	演劇出版社
「足」で勝った仁左衛門 [昭和39・7大阪朝日座]	劇評	三宅周太郎		演劇界	昭和39・9	演劇出版社
十本立て十三時間興行 [昭和39・12京都南座]	劇評	権藤芳一		演劇界	昭和40・1	演劇出版社
一谷嫩軍記	研究	古橋恒夫		近世演劇の思想と伝統 時代浄瑠璃の研究		昭和41年1月 東京都立大学伝統文化の会

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
伝統美の大盤振舞 [昭和41・5歌舞伎座]	劇評	濱村米蔵		演劇界	昭和41・6	演劇出版社
日本近世劇の家庭悲劇的性格について	研究	河竹登志夫		早稲田大学大学院文学研究科紀要	第十二輯	昭和41年12月 早稲田大学大学院文学研究科 「家庭悲劇としての『熊谷陣屋』」と改題して『比較演劇学』昭和42年12月、南窓社に所収。
幸四郎の「嫩軍記」 [昭和42・2歌舞伎座]	劇評	濱村米蔵		演劇界	昭和42・3	演劇出版社
大阪の菊之助と辰之助 [昭和42・5大阪大阪新歌舞伎座]	劇評	廓正子		演劇界	昭和42・6	演劇出版社
熊谷	解説	戸板康二		『歌舞伎人物入門』		昭和42年7月 池田書店
役の輪郭と役者の年齢 [昭和43・2国立劇場小劇場]	劇評	堂本正樹		演劇界	昭和43・3	演劇出版社
関西劇場街探点 賑やかなシーズン開き [昭和43・8大阪朝日座]	劇評	北岸佑吉		演劇界	昭和43・10	演劇出版社
梅幸、松緑奮闘す [昭和43・10名古屋御園座]	劇評	殿島蒼人		演劇界	昭和43・11	演劇出版社
複眼歌舞伎の成果 [昭和44・6東横劇場]	劇評	落合清彦		演劇界	昭和44・7	演劇出版社
吉例「顔見世」見物記 [昭和44・11京都南座]	劇評	依田義賢		演劇界	昭和45・1	演劇出版社
穏当すぎる狂言立て [昭和45・2歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	昭和45・3	演劇出版社
舞台、言葉、肉体 [昭和45・8国立劇場小劇場]	劇評	神山彰		演劇界	昭和45・9	演劇出版社
乾いた追善公演 [昭和45・9帝国劇場]	劇評	水落潔		演劇界	昭和45・10	演劇出版社
「一谷嫩軍記」上演に当って	演出	竹柴蟹助・ 富田鉄之助		国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部
狂言豆知識 源平時代の合戦／小次郎・敦盛役と役者の年齢／遠見のほにほろ／熊谷出家の真因	鑑賞			国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部
大作者並木宗輔	鑑賞	鶴見誠		国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部
熊谷の思い出	鑑賞	三宅三郎		国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部
雑談「嫩軍記」	鑑賞	大鋸時生		国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部
源平一ノ谷の合戦とその遺跡	鑑賞	牧村史陽		国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部

題名	種目	執筆・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
文楽の「一谷嫩軍記」から	鑑賞			国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部
歌舞伎講座 首実検	鑑賞	(M)		国立劇場第四九回歌舞伎公演解説書	昭和47・4	国立劇場事業部
猿之助の二役 〔昭和47・2国立劇場〕	劇評	渡辺保		演劇界	昭和47・4	演劇出版社
私の役づくり 熊谷次郎直実	芸談	土岐迪子／編	《7》松本幸四郎	演劇界	昭和47・5	演劇出版社
私の役づくり 白毫の弥陀六実は弥平兵衛宗清	芸談	土岐迪子／編	《17》市村羽左衛門	演劇界	昭和47・5	演劇出版社
私の役づくり 熊谷小次郎直家／無官太夫敦盛／熊谷妻相模	芸談	土岐迪子／編	《7》尾上梅幸	演劇界	昭和47・5	演劇出版社
私の役づくり 玉織姫	芸談	土岐迪子／編	《7》市川門之助	演劇界	昭和47・5	演劇出版社
私の役づくり 経盛室藤の方	芸談	土岐迪子／編	《2》中村又五郎	演劇界	昭和47・5	演劇出版社
代表的な「嫩軍記」だが 〔昭和47・4国立劇場〕	劇評	戸部銀作		演劇界	昭和47・5	演劇出版社
演目も、疑問も、盛りだくさん 〔昭和47・11歌舞伎座〕	劇評	如月青子		演劇界	昭和47・12	演劇出版社
新路線の歌舞伎 〔昭和48・1大阪大阪新歌舞伎座〕	劇評	沼艸雨		演劇界	昭和48・2	演劇出版社
台詞が今後の課題の若手歌舞伎 〔昭和48・6新橋演舞場〕	劇評	志野葉太郎		演劇界	昭和48・7	演劇出版社
美しく楽しい歌舞伎を 〔昭和48・8京都南座〕	劇評	依田義賢		演劇界	昭和48・9	演劇出版社
「熊谷陣屋」を中心に 〔昭和49・1歌舞伎座〕	劇評	如月青子		演劇界	昭和49・2	演劇出版社
一谷嫩軍記 熊谷陣屋〔相模〕	芸談		《2》中村鴈治郎	『役者馬鹿』		昭和49年5月 日本経済新聞社
文楽の熊谷直実と平敦盛「一谷嫩軍記」を中心に	評論 研究	吉永孝雄		日本文化と浄土教論攷		昭和49年11月 井川博士喜寿記念会出版部
南座顔見世興行観劇 〔昭和49・11京都南座〕	劇評	依田義賢		演劇界	昭和50・1	演劇出版社
駒大夫風の抒情性「流しの枝」の演出理念	演出	山口廣一		新橋演舞場筋書	昭和50・6	新橋演舞場
復活上演ということ	演出	水沼一郎		新橋演舞場筋書	昭和50・6	新橋演舞場
舞台づくり記録と芸談など 一谷嫩軍記 流しの枝 新橋演舞場六月	芸談	土岐迪子	山口廣一・ 片岡孝夫・ 吉田文雀・ 沢村精四郎	演劇界	昭和50・7	新橋演舞場
一谷嫩軍記 熊谷陣屋	芸談		《13》片岡仁左衛門	『嵯峨談語』		昭和51年6月 三月書房
一谷嫩軍記 熊谷陣屋〔熊谷〕	芸談		《2》尾上松緑	『役者の子は役者』		昭和51年7月 日本経済新聞社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
名古屋顔見世を見て [昭和51・10名古屋御園座]	劇評	鷺見房子		演劇界	昭和51・11	演劇出版社
完璧にまで到る努力を！ [昭和51・11歌舞伎座]	劇評	上総英郎		演劇界	昭和51・12	演劇出版社
顔見世は別世界 [昭和52・12京都南座]	劇評	権藤芳一		演劇界	昭和53・1	演劇出版社
花形と作品の遊離 [昭和53・9新橋演舞場]	劇評	杉本嘉代子		演劇界	昭和53・10	演劇出版社
一谷嫩軍記	鑑賞	藤井康雄		『歌舞伎鑑賞 続』		昭和54年6月 私家版
一谷嫩軍記 熊谷陣屋〔相模〕	芸談		《7》尾上梅幸	『梅と菊』		昭和54年10月 日本経済新聞社
若きかぶきびとの血の濃さ [昭和56・8国立劇場小劇場]	劇評	石川利江		演劇界	昭和56・10	演劇出版社
親の直弼・子の直実 [昭和56・11歌舞伎座]	劇評	戸板康二		演劇界	昭和56・12	演劇出版社
一谷嫩軍記	解説	向井芳樹		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月
並木宗輔	解説	内山美樹子		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月
油付／肝癪筋	解説	木村雄之助		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月
馬	解説	湯川弘明		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月
源平合戦物	解説	原道生		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
チャリ	解説	山田庄一		『歌舞伎事典』 『〈新版〉歌舞伎事典』		昭和58年11月 平凡社 服部幸雄・富田鉄之助・廣末保／編 平成23年3月
華やかな顔見世 [昭和58・10名古屋御園座]	劇評	大内美予子		演劇界	昭和58・11	演劇出版社
好配役の「熊谷陣屋」 [昭和59・1歌舞伎座]	劇評	小野英一		演劇界	昭和59・2	演劇出版社
大阪の菊五郎と海老蔵 [昭和59・6大阪中座]	劇評	藤井康雄		演劇界	昭和59・7	演劇出版社
義太夫物の大曲二つ [昭和59・8大阪大阪府立労働センター]	劇評	森西真弓		演劇界	昭和59・10	演劇出版社
一谷嫩軍記 熊谷陣屋 [熊谷・弥陀六]	芸談	水落潔	《13》片岡仁左衛門	『とうざいとざい 歌舞伎芸談西東』		昭和59年10月 自由書館
超豪華な祝典「暫」 [昭和60・5歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	昭和60・6	演劇出版社
狂言豆知識 役者の年齢	鑑賞	津田類		国立劇場第一三四回歌舞伎公演解説書	昭和60・12	国立劇場
「一枝を伐らば一指（子）を剪るべし」	鑑賞	景山正隆		国立劇場第一三四回歌舞伎公演解説書	昭和60・12	国立劇場
史蹟を往く	鑑賞			国立劇場第一三四回歌舞伎公演解説書	昭和60・12	国立劇場
鑑のいろいろ	鑑賞	(S)		国立劇場第一三四回歌舞伎公演解説書	昭和60・12	国立劇場
私の役づくり 熊谷次郎直実	芸談	金森和子／編	《2》尾上松緑	演劇界	昭和61・7	演劇出版社
私の役づくり 相模	芸談	金森和子／編	《7》尾上梅幸	演劇界	昭和61・7	演劇出版社
私の役づくり 藤の方	芸談	金森和子／編	《4》中村雀右衛門	演劇界	昭和61・7	演劇出版社
私の役づくり 弥陀六	芸談	金森和子／編	《3》河原崎権十郎	演劇界	昭和61・7	演劇出版社
出色勘九郎の子獅子 [昭和61・6歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	昭和61・7	演劇出版社
如月の御園に競う菊牡丹 [昭和62・2名古屋御園座]	劇評	鷲見房子		演劇界	昭和62・3	演劇出版社
豪放な富十郎の弁慶 [昭和62・10歌舞伎座]	劇評	阿部優蔵		演劇界	昭和62・11	演劇出版社
自由と制約 『熊谷陣屋論』	研究	諏訪春雄		歌舞伎 研究と批評	2	昭和63年2月 歌舞伎学会
『熊谷陣屋』のドラマと歌舞伎劇化	研究	野村喬		歌舞伎 研究と批評	2	昭和63年2月 歌舞伎学会
武智演出の『熊谷陣屋』 本文尊重と主題の把握	研究	権藤芳一		歌舞伎 研究と批評	2	昭和63年2月 歌舞伎学会

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
熊谷の変貌	研究	上村以和於		歌舞伎 研究と批評	2	昭和63年2月 歌舞伎学会
白鷺追善「熊谷陣屋」と「籠釣瓶」 [昭和63・9歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	昭和63・10	演劇出版社
一谷嫩軍記	芸談		《2》尾上松緑	『松緑芸話』		平成1年5月 講談社
大きさと、器用さと [平成1・9歌舞伎座]	劇評	利根川裕		演劇界	平成1・10	演劇出版社
三代目鷹治郎襲名 [平成2・11歌舞伎座]	劇評	如月青子		演劇界	平成2・12	演劇出版社
狂言豆知識 こなた一人の子かいなァ／くちべた熊谷	鑑賞	津田類		国立劇場第一六三回歌舞伎 公演解説書	平成2・12	日本芸術文化振興会
”熊谷陣屋”のひびと	鑑賞	藤野義雄		国立劇場第一六三回歌舞伎 公演解説書	平成2・12	日本芸術文化振興会
映画『熊谷陣屋』の思い出	鑑賞	マキノ雅裕		国立劇場第一六三回歌舞伎 公演解説書	平成2・12	日本芸術文化振興会
舞台を変えて熊谷の二枚続き [平成2・12国立劇場]	劇評	戸板康二		演劇界	平成3・1	演劇出版社
「一谷嫩軍記」攷	研究	児玉竜一		演劇学	第32号	平成3年3月 早稲田大学演劇学会
「熊谷陣屋」と「忠臣蔵七段目」 [平成3・11京都南座]	劇評	藤井康雄		演劇界	平成4・1	演劇出版社
「組討」「陣屋」と平家物語	研究	内山美樹子		早稲田大学大学院文学研究 科紀要	38 文学・芸術学編	平成4年2月 早稲田大学文学研究科
充実してきた中堅層 [平成4・5歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	平成4・6	演劇出版社
佳演、菊五郎の魚屋宗五郎 [平成5・2歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	平成5・3	演劇出版社
三本柱 伊左衛門、熊谷、弁天小僧 [平成5・4明治座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	平成5・5	演劇出版社
特集 歌舞伎・語りのアングル竹本 竹本の役割 本行のとの相違 『熊谷陣屋』に おける相違	研究	山田庄一		演劇界	平成5・6	演劇出版社
「一谷嫩軍記」二段目考	研究	内山美樹子		早稲田大学大学院文学研究 科紀要	39 文学・芸術学編	平成6年2月 早稲田大学大学院文学研究科
中身の濃い追善興行 [平成6・4歌舞伎座]	劇評	志野葉太郎		演劇界	平成6・5	演劇出版社
「一谷嫩軍記」と浄瑠璃の先行作品	研究	内山美樹子		早稲田大学大学院文学研究 科紀要	40 文学・芸術学編	平成7年2月 早稲田大学大学院文学研究科
「一谷嫩軍記」ノート	研究	内山美樹子		演劇学	第36号	平成7年3月 早稲田大学演劇学会
八十助初役の「熊谷」 [平成7・8歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成7・9	演劇出版社
百年ぶりの父子の別れ [平成7・12京都南座]	劇評	亀井五郎		演劇界	平成8・1	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
修羅道の掟、父と子……	鑑賞	上総英郎		演劇界	平成8・3	演劇出版社
「嫩軍記」の無常観 [平成8・2歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成8・3	演劇出版社
こんぴら歌舞伎団菊祭 [平成8・4香川金丸座]	劇評	関容子		演劇界	平成8・6	演芸出版社
大阪松竹座柿葺落大歌舞伎 大阪の劇場 [平成9・3大阪松竹座]	劇評	水落潔		演劇界	平成9・4	演劇出版社
仁左衛門の「熊谷陣屋」 [平成10・2歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成10・3	演劇出版社
仁左衛門の招きが五年ぶりに [平成10・11京都南座]	劇評	野村喬		演劇界	平成11・1	演劇出版社
記念と追善の重なる顔見世 [平成11・10名古屋御園座]	劇評	野村喬		演劇界	平成11・11	演劇出版社
二本の義太夫歌舞伎 [平成12・2歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成12・3	演劇出版社
光る三津五郎のセンス [平成13・1歌舞伎座]	劇評	利根川裕		演劇界	平成13・3	演劇出版社
吉右衛門の熊谷、芝翫の藤娘 [平成13・9歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成13・11	演劇出版社
素風に立つ [平成13・10名古屋御園座]	劇評	木本公世		演劇界	平成13・12	演劇出版社
『平家物語から浄瑠璃へ 敦盛説話の変容』	研究	佐谷眞木人		『平家物語から浄瑠璃へ 敦盛説話の変容』		平成14年 慶應義塾大学出版会
大入りの歌舞伎座 [平成14・1歌舞伎座]	劇評	阿部優蔵		演劇界	平成14・3	演劇出版社
エロティシズムの領域 [平成15・2新橋演舞場]	劇評	長谷部浩		演劇界	平成15・4	演劇出版社
狐手の哀しみ [平成15・6歌舞伎座]	劇評	佐藤俊一郎		演劇界	平成15・8	演劇出版社
初夏歌舞伎の熱気と情熱 [平成16・5京都南座]	劇評	亀岡典子		演劇界	平成16・7	演劇出版社
近世における熊谷直実の伝承 『熊谷蓮生一代記』を中心に	研究	土屋順子		芸能文化史	21	平成16・7
『浮世絵・熊谷次郎直実展 絵でよみがえる・熊谷次郎直実の100態』	図録			『浮世絵・熊谷次郎直実展 絵でよみがえる・熊谷次郎 直実の100態』		平成16年10月 熊谷市立図書館
「おとこ」たちの顔見世 [平成16・9名古屋御園座]	劇評	佐藤俊一郎		演劇界	平成16・11	演劇出版社
心理劇としての熊谷 [平成16・10歌舞伎座]	劇評	天野道映		演劇界	平成16・12	演劇出版社
仁左衛門名演 [平成17・11歌舞伎座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成18・1	演劇出版社
孤高な人の孤高な実験 [平成18・2歌舞伎座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成18・4	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
岡部六弥太／菊の前／熊谷小次郎直家／熊谷次郎直実1／相模／薩摩守忠度／平敦盛1／田吾平／玉織姫／堤軍次／林／平山武者所／藤の方／弥陀六／源義経3 梶原平次景高3	解説	古井戸秀夫		『歌舞伎登場人物事典』		平成18年5月 白水社 古井戸秀夫／編 河竹登志夫／監修
充実の演目で楽しませる勘三郎 [平成18・6福岡博多座]	劇評	羽野菜摘		演劇界	平成18・8	演劇出版社
上品上生を願った男熊谷次郎直実 「対面」の華やかさ [平成18・10歌舞伎座]	研究 劇評	古井戸秀夫 水落潔		浄土 演劇界	平成18・10 平成18・12	法然上人讃仰会 演劇出版社
戦後歌舞伎クロニクル 吉田千秋の視線 1954年 初代吉右衛門最後の熊谷陣屋	写真 解説	吉田千秋／写真 伊達なつめ／ 解説	熊谷（《1》中村吉右衛門）	演劇界	平成19・10	演劇出版社
正真の二代目 [平成19・9歌舞伎座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成19・11	演劇出版社
熊谷慟哭 [平成20・2歌舞伎座]	劇評	上村以和於		演劇界	平成20・4	演劇出版社
藤十郎と団十郎 [平成20・3歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成20・5	演劇出版社
七夕の顔見世 [平成20・7大阪松竹座]	劇評	西村彰朗		演劇界	平成20・9	演劇出版社
『「一谷嫩軍記」の歴史的 研究歌舞伎・上演と演出』	研究	李墨		『「一谷嫩軍記」の歴史的 研究歌舞伎・上演と演出』		平成21年3月 ペリかん社
熊谷／熊谷陣屋 一谷嫩軍記	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲解題 中』		平成22年3月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」
御名残四月初日観劇記第一部 歌舞伎座の記憶 [平成22・4歌舞伎座]	劇評	橋本治		演劇界	平成22・6	演劇出版社
さよなら歌舞伎座 [平成22・4歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成22・6	演劇出版社
このひとときのために歌舞伎座はあった [平成22・4歌舞伎座]	劇評	長谷部浩		演劇界	平成22・6	演劇出版社
「助六」から「助六」へ [平成22・5新橋演舞場]	劇評	犬丸治		演劇界	平成22・7	演劇出版社
錦絵のような光景 [平成22・10大阪平成中村座]	劇評	亀岡典子		演劇界	平成22・12	演劇出版社
忠度 一谷嫩軍記	解説	渥美清太郎		『系統別 歌舞伎戯曲解題 下の一』		平成23年1月 日本芸術文化振興会 ※「歌舞伎資料選書・11」

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
染五郎型「鯉つかみ」大成功 [平成23・4香川金丸座]	劇評	宮辻政夫		演劇界	平成23・6	演劇出版社
16ミリ『熊谷陣屋』巡回記	回想	中村哲郎		『花とフォルムと転換する 時代の歌舞伎評論』		平成23年7月 朝日新聞出版
歌舞伎を彩る作者たち 並木宗輔	鑑賞	渡邊晃／構成 解説		国立劇場第二七八回歌舞伎 公演解説書	平成24・3	日本芸術文化振興会
補綴のことば 厳命に秘められた武士の情	演出	国立劇場文芸 課		国立劇場第二七八回歌舞伎 公演解説書	平成24・3	日本芸術文化振興会
「流しの枝」の歌舞伎化	研究	児玉竜一		国立劇場第二七八回歌舞伎 公演解説書	平成24・3	日本芸術文化振興会
平忠度の歌と『千載和歌集』	研究	渡部泰明		国立劇場第二七八回歌舞伎 公演解説書	平成24・3	日本芸術文化振興会
写真特集 作家で綴る国立劇場の歌舞伎 其の 五	鑑賞			国立劇場第二七八回歌舞伎 公演解説書	平成24・3	日本芸術文化振興会
幕間のひととき18 廃墟	鑑賞	中川俊宏		国立劇場第二七八回歌舞伎 公演解説書	平成24・3	日本芸術文化振興会
かぶき随想 年々歳々花相似たり	鑑賞	須田誠舟		国立劇場第二七八回歌舞伎 公演解説書	平成24・3	日本芸術文化振興会
優れた台本で半通し [平成24・3国立劇場]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成24・5	演劇出版社
重厚と渾身、清冽の秀山祭 [平成24・3京都南座]	劇評	亀岡典子		演劇界	平成24・5	演劇出版社
菊五郎の円熟 [平成24・11新橋演舞場]	劇評	水落潔		演劇界	平成25・1	演劇出版社
二つの「陣屋」 [平成25・4歌舞伎座]	劇評	渡辺保		演劇界	平成25・6	演劇出版社
充実した開場公演 [平成25・4歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成25・6	演劇出版社
東京の屋根の下に [平成25・4歌舞伎座]	劇評	児玉竜一		演劇界	平成25・6	演劇出版社
熊谷直実・父性の変貌	鑑賞	佐伯真一		国立劇場第二八五回歌舞伎 公演解説書	平成25・10	日本芸術文化振興会
首実検の作法	鑑賞	東郷隆		国立劇場第二八五回歌舞伎 公演解説書	平成25・10	日本芸術文化振興会
資料展示室 名作『一谷嫩軍記』と浮世絵	鑑賞	渡邊晃／構成 解説		国立劇場第二八五回歌舞伎 公演解説書	平成25・10	日本芸術文化振興会
おもしろ浮世絵探訪1 歌川広重『童戯武者尽・組討』	鑑賞	佐藤悟		国立劇場第二八五回歌舞伎 公演解説書	平成25・10	日本芸術文化振興会
悲しみ際立つ熊谷 [平成25・10国立劇場]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成25・12	演劇出版社
染五郎初役の弁慶 [平成26・11歌舞伎座]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成27・1	演劇出版社
初役と初顔合わせの楽しさ [平成27・2歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成27・4	演劇出版社

題名	種目	執筆者・著者	話者・演者	誌名・著名	号数	備考
人気俳優の顔合わせ [平成27・7歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成27・9	演劇出版社
父四代目の当り役を継承 [平成28・6福岡博多座]	劇評	亀岡典子		演劇界	平成28・8	演劇出版社
新芝翫の魅力を発揮 [平成28・10歌舞伎座]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成28・12	演劇出版社
配役に新鮮味 [平成29・4歌舞伎座]	劇評	水落潔		演劇界	平成29・6	演劇出版社
贅沢な「七段目」 [平成30・2歌舞伎座]	劇評	犬丸治		演劇界	平成30・4	演劇出版社
追善狂言三作 [平成31・2歌舞伎座]	劇評	小玉祥子		演劇界	平成31・4	演劇出版社
「熊谷」名演 [令和2・12京都南座]	劇評	宮辻政夫		演劇界	令和3・2	演劇出版社
第二部に名作の二本立て [令和3・3歌舞伎座]	劇評	小玉祥子		演劇界	令和3・5	演劇出版社